

E Z - W I N競馬予想新聞					24.1.20 (土) 中山11R 初富士S 芝2000m内C 3勝ハンデ [*] 15:45														指数					
間隔	総合評価点数	予想印	枠番	馬番	馬名	性別	負担重量	予想人気	相対指数	トレンド血統	最終調教評価	中間調教評価	脚質前走	脚質2前	脚質3前	血統・人気複率	血統複勝回収値	前距離複率	騎手	調教師	前走不利	ローテ評価	マイニング	対戦型
4	25		1	1	栗)ヘッズオアテールズ	牝6	54	6	A				5,8	6,8	3,7	16	97	5	戸崎圭	須貝尚	R		7	6
6	34		2	2	美)モリノカナナチャン	牝6	53	10					15,4	14,4	14,2	0	21	3	団野大	鈴木伸	展		10	11
10	27		3	3	美)カヨウネンカ	牝5	53	9		△			12,3	8,10	13,7	11	97	9	内田博	斎藤誠	R		3	9
15	54	△	4	4	美)ダノンザタイガー	牡4	57	1	B				3,14	6,1	7,2	75	85	55	C.ル	園枝栄	TR		6	3
13	41	▲	5	5	美)フェアエールング	牝4	53	5	A	△			6,8	4,3	4,1	11	97	9	津村明	和田正			11	10
4	24	★	6	6	栗)シルキーヴォイス	牡6	54	11	B	注			4,12	3,7	8,10	8	137	3	R.キ	池江泰		短縮	5	5
13	23		6	7	美)ウインエクレール	牝5	54	8	B				16,2	6,6	3,7	10	67	5	松岡正	畠山吉			9	8
4	45	◎	7	8	美)クライミングリリー	牝6	54	2	A				11,2	11,3	7,6	43	72	27	田辺裕	園枝栄			8	4
4	33	○	7	9	美)グランベルナデット	牝4	54	3	B	注			4,10	15,10	5,12	27	101	23	横山武	大竹正			1	2
2	25		8	10	栗)サンセットクラウド	牡5	56	7	A				5,2	7,8	4,11	10	67	9	R.ピ	矢作芳			4	1
6	37		8	11	美)ルドヴィクス	牡6	57	4	C				8,8	2,13	6,5	9	89	9	菅原明	久保田	R		2	7

1月開催の中山芝は2週連続で超高速設定で、
今日も雨が降らなければ、高速馬場になりそう。

キャリア面で注目したいのは、
東京や札幌の超高速馬場2000mでの好走実績を持つ馬。

血統面で注目したいのは、キングカメハメハ産駒。
中山金杯8人気2着ククナ
初日の出賞9人気3着エルディアブロ
など、人気薄の激走が目立っております。

他には、キズナ産駒とゴールドシップ産駒が
確率はともかくとして、人気薄の激走を見せております。

狙いたい穴馬は、距離短縮のキングカメハメハ産駒

◎6番シルキーヴォイス

父:キングカメハメハ

母父:チュランダル(Pサンデー系)

祖母父:ダンチヒ系

キングカメハメハの当コース距離短縮ローテの成績は

【2・1・1・2/6】

複勝率66.7% 複回率201%

(直近3年データ)

初勝利が、超高速馬場の札幌2000mで、
その次走が昇級戦で600mの距離延長ローテと言う

酷なローテながらも7人気2着と健闘致しました。

それが仇となり、以降は長い所ばかりに使われておりますが、母は中距離重賞活躍馬で、牝系ファミリーからは千直を得意とする馬や短い距離で活躍した馬が出ており、体型も中距離馬のもの。

超高速馬場も3戦して2勝2着1回と底を見せておらず、距離短縮ローテと相まって、大变身するはず(妄想)

EZ-WIN競馬予想新聞の評価1位馬

4番ダノンザタイガーは、ハーツクライ産駒の距離短縮。

当コースにおけるハーツ産駒の距離短縮は35戦0勝2着2回。

加えて言えば、母は米国の2歳G1活躍馬でしたが、3歳春のG3で7着に敗れて引退しております。

早熟家系の典型的な「2歳戦だけお金になる馬」と言う可能性を否定する材料が乏しく、ルメール殿が乗らなければバツサリとぶった切っても良さげな存在と考えております。

「小頭数こそ波乱の温床」の格言もございませうれば、

3列目の押さえ評価とさせていただきます。

【馬券】

EZ-WIN 推奨馬券

馬連・ワイド・3連単3頭ボックス

4番・5番・8番

3連複フォーメーション17点

4-5-8-総流し

くまもん馬券

単勝・複勝 6番

馬連4頭ボックス

5番・6番・8番・9番

ワイド 6-5-8-9

3連複流し6点

6-4-5-8-9